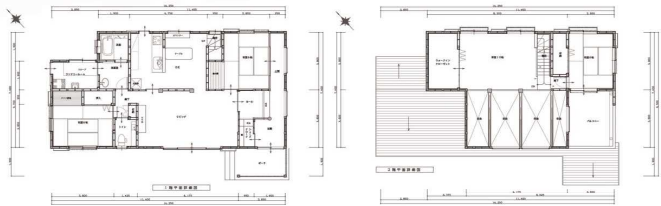




# 土間と薪ストーブの 和風木の家



紀州材をふんだんに使用し、8寸角(24cm角)の大黒柱が2本、大切なお家をしっかりと支えています。



## ▶ CONCEPT コンセプト

玄関の扉を開けると、まず目に飛び込んでくるのは、昔懐かしい土間空間。土間の壁には絵画を飾り、ちょっとしたギャラリースペースになっています。リビングの床板・腰板は紀州材をふんだんに使用し、8寸角(24cm角)の大黒柱が2本、大切なお家をしっかりと支えています。木の香るリビングに、寒い冬の日も家全体と人の心までも暖めてくれる薪ストーブ。薪ストーブの回りに自然と家族みんなが集まり、笑顔や会話が飛び交い、家族の楽しい時間を過ごしてもらえる空間づくりにしました。家づくりには 太陽・風・そして紀州材といった自然素材を日々の暮らしに活かすことが快適な住まいづくりへ繋がると 생각합니다。無垢の木の家は、夏は湿気を吸い、冬は湿気を放出するという特徴があり、無垢材同様、吸放湿性に優れ、空気をキレイにする、天然スイス本漆喰を壁に塗ることで天然素材の効果を最大限に活かし、省エネで人にも環境にも優しい、住環境づくりができると思います。



## 【 ホームページ掲載用ポスターデータ 】

※ここに掲載されている全ての内容の無断転載、画像や文章等の無断複製・印刷・転用を禁じます。